

デロイト トーマツは、国内林業の変革を目指し 「2050年林業ビジョン」を策定しています

2022年9月～

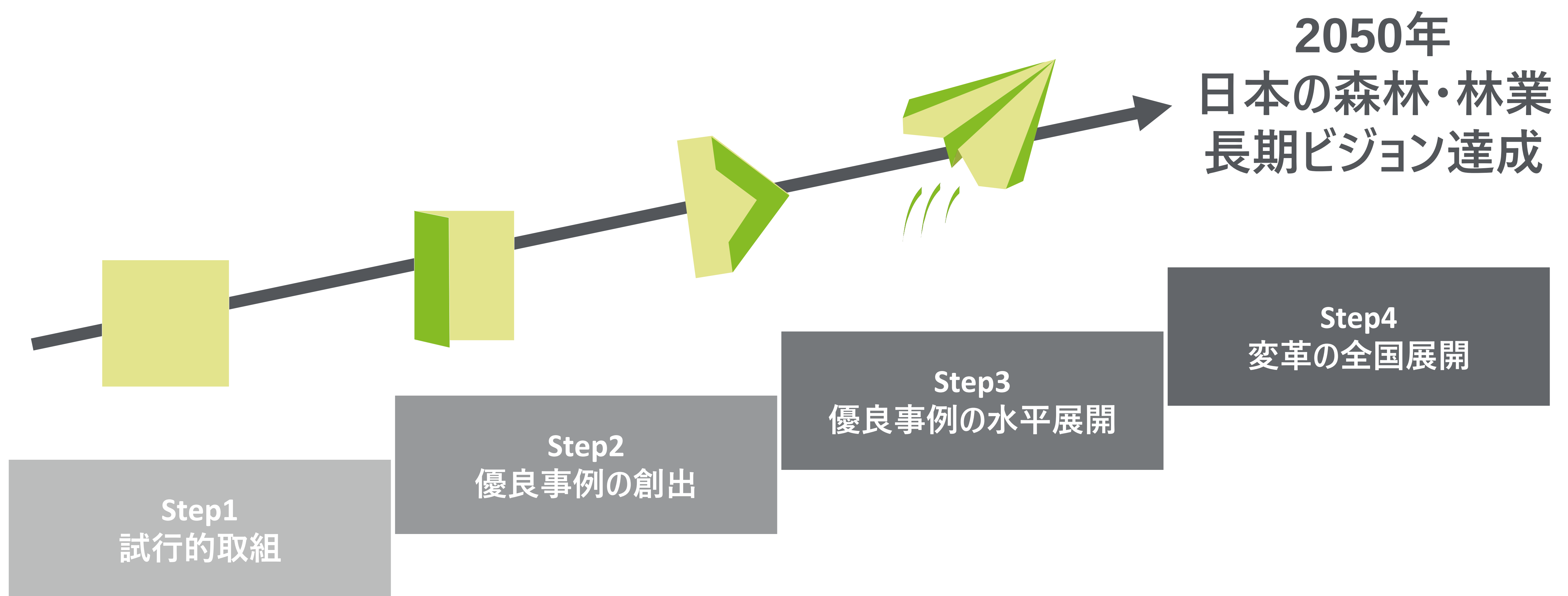
林業ビジョンを策定・発信

2000～2025

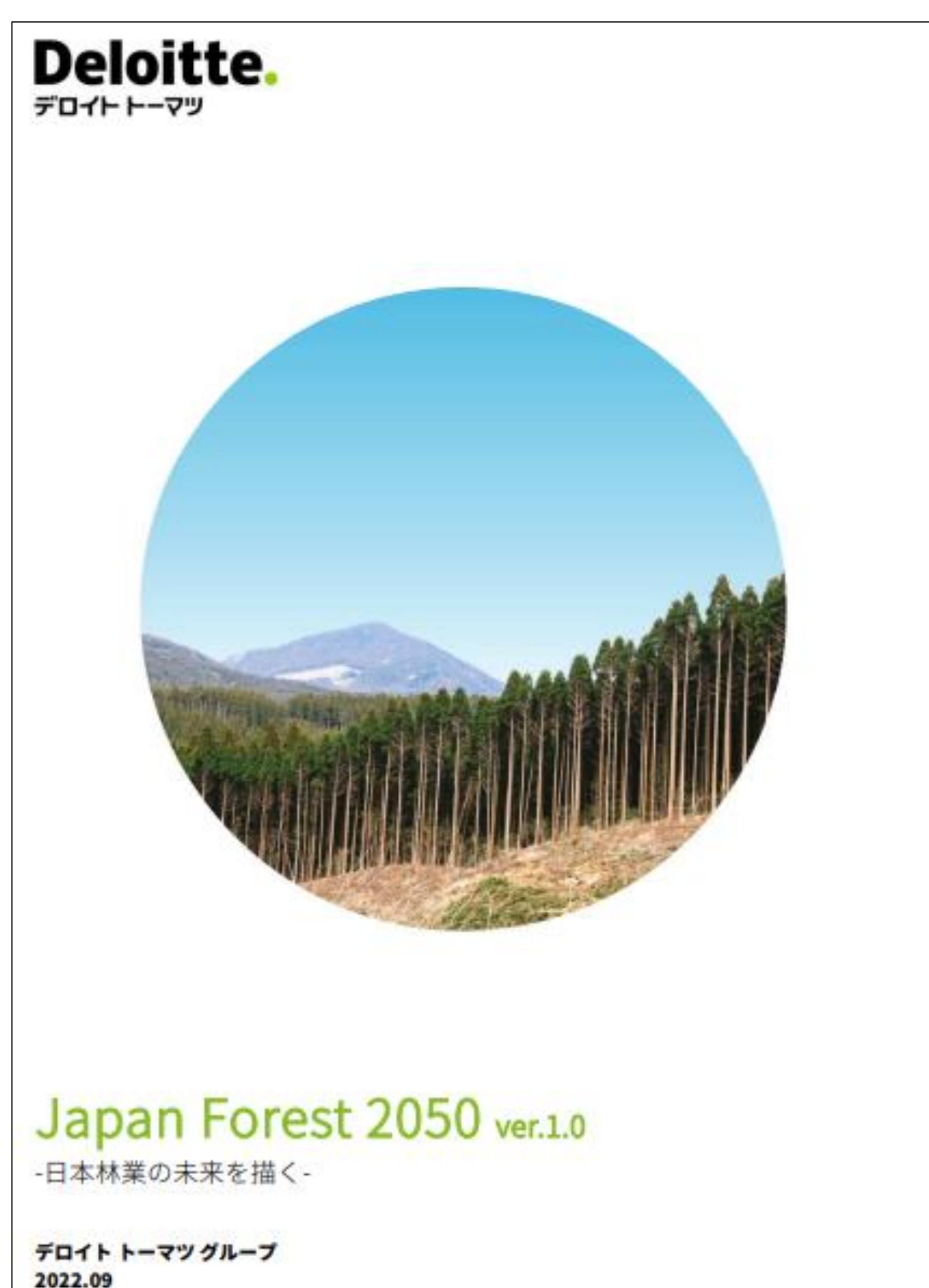
2025～2030

2030～2040

2040～2050



2050年林業ビジョン 「Japan Forest2050」ver.1.0



現在の林業

資源循環型林業の未実施

働き手に魅力のない産業

補助金依存型の経営
投資資金の流入なし

地域林業の斜陽産業化

様々な社会要請に
応えられない

山林

人

林業
収益

地方
創生

社会的
要請

目指したい姿 (Japan Forest2050)

資源循環型の
持続可能な林業の実現

他産業以上に働き手に
魅力的な産業への変貌

補助金依存から
市場価値の高い産業に

地域林業を成長産業化

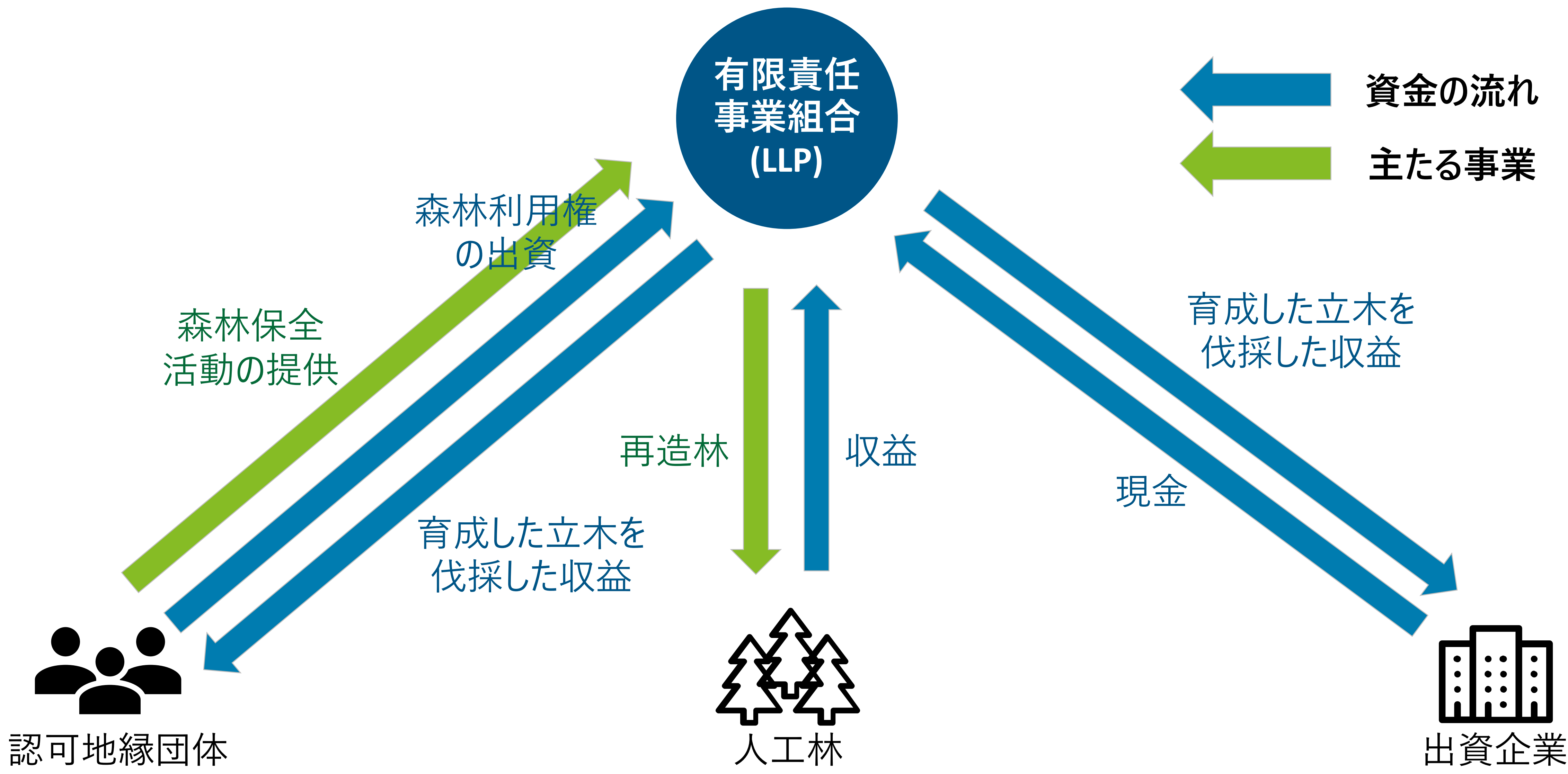
持続可能な社会の
重要な一角を占める

デロイト トーマツは、国内森林投資における モデル事例創出のアドバイザリー業務を実施しています

Case 1

フレンドシップ造林モデル

問題意識を共有する出資企業を
募り、投資資金を森林経営に活用



Case 2

森林ファンドモデル

投資家から資金を募り
それを森林経営事業に活用

